

療育センターAOI 平成28度事業計画

<療育センターAOI・相談支援体制整備事業・エトワル・もなみ・リアン>

療育センターAOI(特定相談支援・障害児相談支援・一般相談支援)

利用者さんに安心して相談していただけるように対応していく。

- ・特定相談支援事業(計画相談支援・基本相談支援)
- ・障害児相談支援事業(障害児支援利用援助)
- ・一般相談支援事業(地域移行支援・地域定着支援)
- ・在宅リハビリテーション推進強化事業<(旧)障害児(者)地域療育等支援事業>

これまでと同様に海南市と紀美野町から委託を受け、委託相談支援事業所としても実施していき、毎月1回海南市と紀美野町それぞれに定期相談日を設け地域の障害者(児)の相談を受けていき、随時相談依頼があり次第対応していきます。海南・海草障害者自立支援協議会の運営も他委託事業所と協働しながら行っていきます。

今年度も、新規登録者や新規の計画相談が増えていくことが予想され、人員配置なども検討していきます。

相談体制整備事業(アドバイザー)

和歌山市と海南・海草圏域を担当エリアとして、地域自立支援協議会の運営及び地域における困難事例について、委託相談支援事業所や各機関と連携を図り対応していきます。また、和歌山県自立支援協議会で各圏域の地域課題などの検討を行っていきます。

エトワル(児童発達支援・放課後等デイサービス)

楽しく過ごして頂く中、療育面からも支援していけるよう活動していく。

現在13名の登録者で、事業内容としては、平成28年度も引き続き地域で暮らしている障害児の放課後及び長期休暇中の活動の場所として実施していき、利用者さんの安全により一層配慮しつつ充実した活動の場所となるように努めていきます。

(平日は、放課後から17:00 長期休暇などは、9:30~15:30)

今後の事業形態として、昨年度同様、就学している児童だけでなく、就学直前の児童についても受け入れていく予定です。(小学校入学前の春休みなど)

もなみ・リアン(生活介護事業・就労継続支援事業B型)

もなみ・リアンは、利用者、保護者の方が、もなみに「行きたい」と思って頂ける事業所になるよう、お一人お一人の思いにしっかり耳を傾け、利用者さんの体調、健康状態に配慮し、個別支援計画に沿って充実した活動を提供出来るように努めます。

また、自立支援協議会を通し、地域の福祉に貢献していきます。

もなみ就労継続支援B型事業は、定員10名で、この3月に3名の方の利用が増え契約者は16名となっています。

平成27年に国体及びわかやま大会での販売に向け新商品の開発し、販売を通して認知をして頂くことに取り組みましたが、平成28年度はそれを活かし、さらに積極的に地域のイベントに参加販売し売り上げアップ、また並行して雑貨事業(ブラシ・スポンジ)も受託量を増やし、利用者、職員が協力し合って工賃アップに繋げていきます。

また、一般就労やA型事業所を希望される利用者さんには状況に応じて見学や実習を通し夢の実現に向けて一緒に取り組んでいきます。

もなみ 生活介護事業は現在、定員15名でこの3月より2名の利用者さんが増えて21名となっています。

重度の利用者さんが多く、また作業場も就労と併用していることもあって、現状の建物の広さからこれ以上の利用者の受け入れが厳しい状況です。

今後、利用者さん受け入れのため、別棟の増設に向けて取り組んでいきます。

リアン生活介護事業(主に重症心身障害者の方に利用して頂けるもなみの従たる事業所事業所)は、看護師2名、生活支援員1名の職員体制にて、定員6名で現在9名の方が利用して下さっています。

楽しく安心して過ごして頂けるよう取り組みます。

また、リアンは以前より保護者の方から「送迎を是非行って欲しい」との要望があったのですが、利用者の皆さんは福祉車両がなかったことなどから送迎を実施できていませんでした。

この3月より福祉車両を入手することが出来、全員を対象に出来ていないのですが送迎を開始しています。

28年度は検討を重ね、少しずつ送迎利用して頂ける方を増やせる様取り組んでいきます。

